

幼虫、大丈夫かな？



「池子の森自然公園 ホタルの会通信」

(2024年8月12日)

編集：池子の森自然公園「ホタルの会」

▶ ゲンジボタル幼虫の生息環境ピンチ！

今夏も昨年と同様に濁水に見舞われ、孵化して日が浅いホタル幼虫には厳しい生息環境になっています。久木池下流①では 8 月に入ってから河床の大半が干上がったことから、ゲンジボタル幼虫に残された生息環境は**最上流部**と**サンゴジュ下**の 2 カ所だけになりました。これまで開催してきました芝生広場でのホタル観察会は来夏も難しいと考えています。その他の園内のホタル生息地点においても、久木池上流を除いて幼虫の生息環境が大きく損なわれています。



2022年8月4日
7月1日からの降水量 255 mm



2023年8月9日
7月1日からの降水量 89 mm



2024年8月11日
7月1日からの降水量 84 mm



同左拡大！ゲンジボタル幼虫の生息環境は消失。



最上流部



サンゴジュ下

2024年8月11日
水が残る 2 カ所！来期もゲンジボタル観察会はこの 2 地点になりそうです。



2024年7月31日に流水を確認、更に当日 19 時頃に約 40 mm (辻堂アメスタ-タ) の降雨があったので、今年は大丈夫かと思っていましたが・・・。

写真-1 久木池下流①の水枯れ（降水量：横浜地方気象台 HP より引用）